

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の消防訓練を実施しているが、施設内の訓練のみであり、近隣住民の協力が得られていない。	近隣住民と施設お互いの協力体制を構築していく。	日頃から近隣住民へ情報発信をし、ファミリア神の倉の内情を知って頂く。イベントのたびに近隣へ告知していく。	6ヶ月
2	10	直接何でも訴えて頂いているご家族もみえるが、ほとんどがそうではない。ご家族からすると、お父さん、お母さんを預かってもらっているのだからと、何か要望や意見等があっても言えない現状が垣間見られる。	思った事を何でも言ってもらえるようなご家族を増やしていく。信頼関係の再構築を図る。	ご家族へ日頃のご利用者の状態についての説明を全職員ができる様にしていく。良い事も悪い事もすべて伝えなければならない為、伝え方についても各職員に勉強してもらう。	12ヶ月
3	4	運営推進会議で参加者からの意見が少ない。日頃の様子が伝えきれていない。	サービスの取り組み方や状況などを伝えられるようにする。	施設の様子をビデオや写真などで見ていただけるようにする。	6ヶ月
4	26	介護計画とモニタリングについて、利用者、ご家族の意向が反映されているかどうかわかりづらい。	その人らしさが出る具体的な内容の、介護計画作成をする。	何を求め、何が出来るのか、何をするとよいのか、達成感がわかりやすい介護計画作成に取り組む。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。